

デオコーキン 新型コロナウイルス不活化 エビデンス

試験番号：207797N-2

・試験目的

デオコーキン PREMIUM DC-1500 と新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)を反応させウイルスの不活化効果を確認するために実施した。

・提供ウイルス

SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) 人由来の分離株： 人唾液 vero 細胞を用いて分離培養後、リアルタイム PCR を用いて SARS-CoV-2 遺伝子の増幅確認 (厚生労働省通知法) を行ったウイルス株を使用した
※ 培養細胞=vero 細胞 (アフリカミドリザルの腎臓上皮由来株化細胞)

・試験資材

大装株式会社が、半透明フィルムにデオコーキン PREMIUM DC-1500 をガンスプレーにて施工処理をしたものを提供した。資材を 1.5cmx5cm の大きさにカットをして試験片とし使用をした。

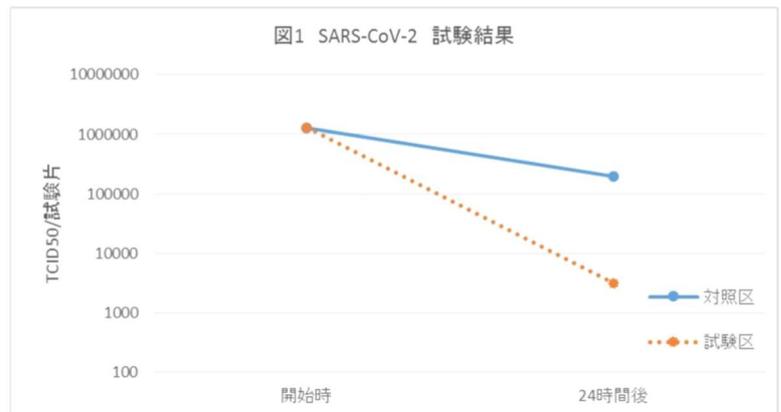
・ウイルス試験測定方法 (測定時間：24 時間)

TCID₅₀(Median tissue culture infectious dose, 50%感染量) 培養細胞に感染させてウイルス量を定量する方法にて測定をした。

・測定結果

SARS-CoV-2 の試験結果を表 1 及び図 1 に示した。試験開始時にはウイルス感染量 $10^{6.1}$ であったが、対象区では開始 24 時間後においてウイルスの自然衰退が見られ、 $10^{5.3}$ となった。試験区ではでは開始 24 時間後で $10^{3.1}$ となり 99.37%の減菌となった。

区	試験開始時	開始後 24 時間
対象区	$10^{6.1}$	$10^{5.3}$
試験区	$10^{6.1}$	$10^{3.1}$



・考察

本試験は、試験資材の新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する効果を確認するために実施をした結果、24 時間接触させることで、99.37%ウイルス不活化効果がみられるものと判定された。

・試験依頼者

会社名 : 大装株式会社
所在地 : 千葉県野田市市目吹 1625
代表者名 : 大塚 隆

・試験実施施設

会社名 : 株式会社 食環境衛生研究所
所在地 : 群馬県前橋市荒口町 561-21
代表者名 : 久保 一弘

・試験日程概要

試験受託日 : 2021 年 3 月 23 日
試験開始日 : 2021 年 8 月 11 日
試験完了日 : 2021 年 8 月 30 日

・ 施工代理店名 : 神戸メカニカル株式会社
・ 所在地 : 兵庫県神戸市垂水区小東山本町1-4-5
・ 代表者名 : 柳生健三